高濃縮 シソの葉エキス

抗アレルギー・抗炎症作用

国内産の青シソの葉を熱水より抽出して青シソの葉1000枚～2000枚を高濃縮した「シソの葉エキス」です。漢方薬の原料としても「蘇葉」の生薬名で知られ、鎮静・利尿・健胃の目的でさまざまな薬に処方されています。

「アトピーや花粉症などのアレルギー疾患に穏やかに働きかけ、炎症・かゆみを抑えると言われているのがシソの葉エキスです。医師の臨床報告からも、かなり有効なデータが発表されています。シソの葉エキスは薬ではありません。しかし、シソの葉がアレルギー疾患に炎症を抑え良い働きがあります。どうして、シソの葉エキスが良いのでしょうか？アトピーなどのアレルギー疾患は、人間に必要不可欠な免疫反応の過剰反応だとされています。簡単に説明すれば、シソの葉エキスにはこの過剰な反応を正常に戻してくれる働きがあり、栄養やエネルギーだけでなく、身体機能に働きかける食品を機能性食品と言います。近年の研究により、アトピーなどのアレルギー疾患の症状が悪化している状態のときは、白血球からTNFという物質が過剰生産されている状態で炎症やかゆみの原因と考えられています。このTNFを抑え込んでしまえば炎症やかゆみが抑えられることになります。このTNFを99%抑制してしまうのがステロイド剤です。TNFを99%抑えこむことにより、ステロイドを使用すれば、急激な炎症やかゆみの悪化に対して、ステロイドは効果的で即効性があることは理解できます。しかし、TNFを敵視ばかりはできません。TNFの正常な働きは免疫反応を根幹を担っているばかりではなく、睡眠や骨をつくる、組織の修復などに関与している体になくてはならない大切なものです。シソの葉エキスはこのTNFの生産をすべて抑えこんでしまうのでなく、正常なレベルまで抑制してくれる働きがあるとされています。これがシソの葉エキスの抗アレルギー作用です。シソの葉エキスは帝京大学の山崎正利教授の研究により、その薬理作用が明確になってきています。'92年5月の日本小児皮膚学会において、「シソの葉エキス」に優れた生体防御抑制作用や抗アレルギー効果があることの報告があり、同時に、札幌市「大通りこどもクリニック」の大柳和彦院長を中心としたグループによる、シソの葉エキス配合クリームのアトピー性皮膚炎に対する臨床報告では70%以上の方に改善がみられたとの発表がありました。」（シソの葉資料より抜粋）

使用方法：水・お湯・ジューズ等液体に10滴前後、入れてご愛飲下さい。

定価：4,500（税込￥4,725） 内容量：30ml 成分：青シソエキス・アルコール

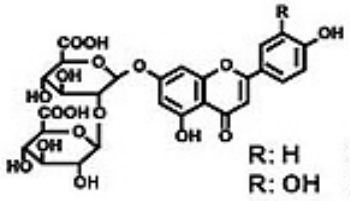
注意：使用中、使用後、異常等がございましたら、ご使用をおやめ下さい。保存方法：常温保管

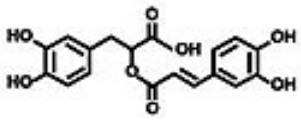
ペリルアルデヒド（皮膚炎の原因物質）は抽出・精製段階で完全に除去しております。

社会情勢により、価格が変動する場合がございます。

ご不明点・お問い合わせ等ございましたらご連絡ください。

項　目	規　格　値
性　状	黒茶褐色の液体
匂 い	わずかに特有な匂い
ｐＨ	４．５～６．５
蒸発残留物	不検出（０．０５ｐｐｍの検出限界以下）
ペリルアルデヒド	不検出（５ｐｐｍの検出限界以下）
重金属（ｐｂとして）	不検出（２０ｐｐｍ以下）
砒素	不検出（２ｐｐｍ以下）
残留農薬	不検出（０．０５ｐｐｍの検出限界以下）
大腸菌群	陰性





シソエキスに含まれる有効成分

製造販売元：日本美容薬草　愛知県安城市横山町毛賀知 42-1

お問い合わせ　090-8157-0684　Mail:qqda5km@wh.commufa.jp